

4 ライター

【関連章第3章4】

事例1 「捨てられたライターのスイッチが誤って入り出火した火災」

出火時分 3月 9時ごろ

用途等 ごみ収集車

被害状況 ごみ1 m³焼損

概要

この火災は、不燃ごみを収集中のごみ収集車の荷箱から出火したものです。

出火原因は、不燃ごみの収集作業中の作業員が回転板を操作したところ、ごみの中にあつたライターのスイッチが誤って入り、近くのごみに着火し、出火したものです。

ごみ収集車の作業員は、不燃ごみを回収後、次の収集場所に向けて走行中、ビニールが溶けるような臭気を感じたため、回収したごみが燃えていると思い、自身の会社に連絡を入れました。その後、会社からの指示で、近隣のごみ処理施設に向かう走行中に、荷台部分から白煙が出ているのを発見しました。白煙を確認した作業員は、自身の携帯電話から119番通報しました。

教訓等

この火災は、可燃性のガスが残っている状態のライターを不燃ごみとして処分したため、発生したものです。

ライターを処分する際は、住まいの地域のごみ回収方法をよく確認して、適切に処分をしましょう。



写真 4-1 ごみ収集車の荷箱内の状況



写真 4-2 ライター等の状況